

1章 序論

1.1 研究の目的

本研究では、代表的な大型車を対象に、サスペンション形式の違いとそれらの走行が橋梁に及ぼす影響との関係について、基礎的な特性を明らかにすることを目的とした。

1.2 研究の流れ

本研究では、鋼製のリーフサスペンション（以下「リーフサス」という）およびエアサスペンション（以下「エアサス」という）を搭載した代表的車種の大型車について、サスペンション自身の減衰、周波数といった基本的な振動特性を把握するための人工段差落下試験、段差路面を走行する際にタイヤが路面に及ぼす動的荷重の特性を把握するための人工段差走行試験、橋梁を走行する際に橋梁各部に及ぼす動的影響の特性を把握するための試験橋梁走行試験の3種類の試験を実施した。

本研究の流れを図-1.2.1に示す。

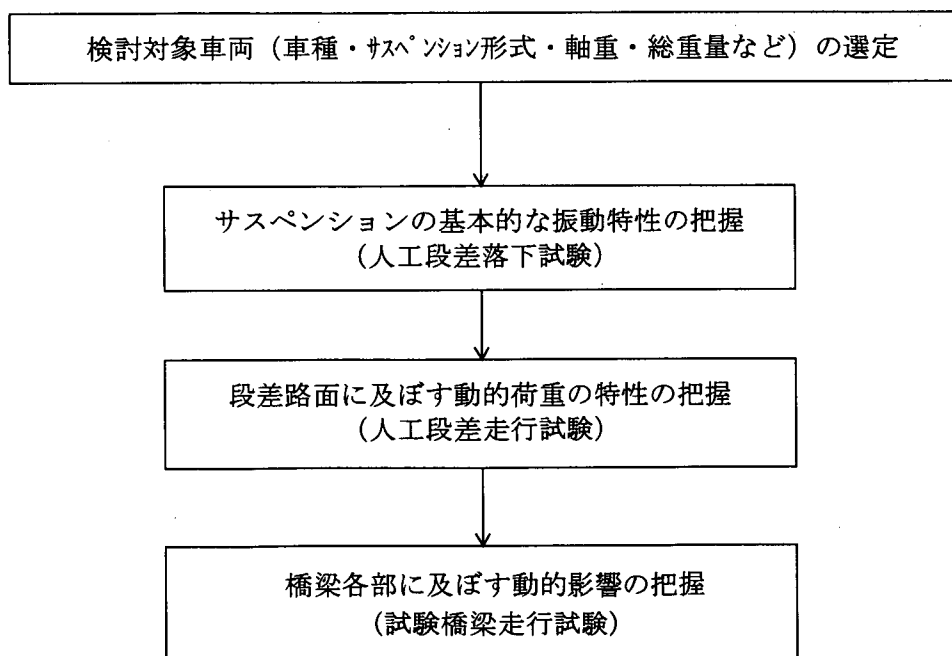


図-1.2.1 研究の流れ